

学術研究助成の賞状を贈られる研究者（右）



林原美術館学芸課長に決定。2年連続して助成する「学術特別奨励賞」には、食物の辛味成分の働きを遺伝子レベルで分析する中村宜督・岡山大学院環境生命科学研究所教授らを選んだ。

回は15機関から53件の応募があった。他の受賞者は次の皆さん。

学術特別奨励賞 三木信彦・香川大准教授
▽学術奨励賞 山部順治・ノートルダム清心女子大准教授、岩崎真之・岡山大学院助教、山本雅史・香川高等専門学校助教、松山誠・重井医学研究所主任研究員、松下博昭・岡山大学院助教、中司敦子・岡山大学院助教
(長田憲司)

学術研究者

9人に助成金

山陽放送文化財団

山陽放送学術文化財団（理事長・原憲一山陽放送社長）の2014年度学術研究助成の贈呈式が11日、岡山市内であり、岡山、香川県内の研究機関に所属する9人にそれぞれ50万円が贈られた。

「助成金を研究に役立てるとともに、今後の励みにしてください」とあいさつし、一人一人に賞状と目録を手渡した。

人文社会科学分野の優れた業績を対象にした「谷口記念賞」は、戦国時代の石谷家文書を研究する浅利尚民・

式では、原理事長が

に始まり、52回目。今